

長野工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	機械加工基礎実習
科目基礎情報				
科目番号	0007	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電気電子工学科	対象学年	1	
開設期	集中	週時間数		
教科書/教材	教科書:技術教育センター編集「安全の心得」			
担当教員	岡田 学			
到達目標				
機械加工を行うための工具の取扱いや安全作業、機械操作に関する基礎的な技術を習得する。これらに対する取り組みや加工上の注意点について説明できることで、学習教育目標の(D-1)の達成とする。				
ルーブリック				
機械加工における安全確保への理解	理想的な到達レベルの目安 機械加工における安全確保の重要性について十分理解し、安全な作業工程を考えて作業ができる。	標準的な到達レベルの目安 機械加工における安全確保について理解し作業を行うことができる。	未到達レベルの目安 機械加工における安全について理解できていない。	
工作機械を使用した基本作業方法の理解と実施	工作機械を使用した基本作業方法を十分に理解して作業を行うことができる。	工作機械を使用した基本作業方法を理解して基本作業ができる。	工作機械を使用した基本作業方法が理解できない。	
学科の到達目標項目との関係				
(D-1)				
教育方法等				
概要	機械加工における安全な作業方法と基礎的技術について学び、機械加工の概念を理解しつつ、機械加工学に必要な基礎的知識の習得を目的とする。			
授業の進め方・方法	実習を中心とする。 <成績評価> 実習への取り組み状況(50%)およびレポート課題(50%)の合計100点満点で(D-1)を評価し、合計の6割以上を獲得した者を合格とする。			
注意点	<オフィスアワー> 放課後 16:00 ~ 17:00, 技術教育センター管理室。この時間にとらわれず必要に応じて来室可。 <先修科目・後修科目>なし			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	各作業の基本となる安全の知識を理解し、ノギス、マイクロメータによる測定ができる。	
		2週	旋盤の基礎加工1	
		3週	旋盤の基礎加工2	
		4週	旋盤の基礎加工3	
		5週	旋盤の基礎加工4	
		6週	フライス盤の基礎加工1	
		7週	フライス盤の基礎加工2	
		8週	フライス盤の基礎加工3	
後期	2ndQ	9週	フライス盤の基礎加工4	
		10週	手仕上げ1	
		11週	手仕上げ2	
		12週	板金の基礎作業1	
		13週	板金の基礎作業2	
		14週	ボール盤作業の基礎作業1	
		15週	ボール盤作業の基礎作業2	
		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		

		14週				
		15週				
		16週				

評価割合

	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	0	0	50	50	0	100
配点	0	0	50	50	0	100